

スカウトたい焼き隊 レポート

ボーイスカウト有志による現地からの活動報告
石巻専修大学ボランティアセンターから

No. 06
2011/4/15

最終日は石巻市新橋 石巻駅からすぐのそこは震災後初の炊き出し



ぜひ来てと言われ向かったのは、石巻市新橋地区。被害が少ないように見えるが、ここも約1mの津波が押し寄せた。海から約3kmあるこの場所でも床上浸水。静かな時間が流れる細道では、写真などを干す姿が見られた。そんな新橋地区は震災後の炊き出しが1回も来てないとのこと。そのため開店とともにあつと

いう間に大行列。最終日も午前中のサービスで終了となった。

多くの方が自宅避難を続けているこの地域には、子供たちもたくさん。多くの笑顔と触れ合うことができた。1,2時間と少しの時間ではあったが、子供たちと触れ合うことができたのは、今回の中で最初で最後であった。

BSVのタオルもあつという間になくなり、まだまだたくさんの需要があるよう。今回持参したタオル17ケースは全て配布できた。

今日の場所をコーディネートしてくれた石巻6団の五十嵐さんをはじめ、朝キャンペーンした新しい仲間や日本連盟職員も引き連れ、スカウト関係者総勢10名でサービスにあたった。泥かきなどを普段しているスカウトも、今日はたい焼き隊の一員。多くの現地の方とのお話を聞くことができたことは、充実した時間になったはず。今日で最後のサービスとなったたい焼き隊は、この後ベースを後にし、帰路につく。最後に、自分たちのサービスにありがとうを言ってくれた方々にありがとうを言いたい。



この記事は、一部修正される可能性があります。予めご了承ください。